



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 松田産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7456 URL <https://www.matsuda-sangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長 (氏名) 田中 善則

TEL 03-5381-0728

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	171,385	8.9	6,287	20.2	6,371	16.2	4,676	25.0
2020年3月期第3四半期	157,405	1.4	5,232	42.9	5,484	42.0	3,740	46.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,568百万円 (36.1%) 2020年3月期第3四半期 3,355百万円 (52.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	178.17	
2020年3月期第3四半期	142.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	97,193	63,867	65.6
2020年3月期	94,509	60,527	63.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 63,763百万円 2020年3月期 60,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期		18.00			
2021年3月期(予想)				20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	4.3	7,300	17.0	7,400	15.9	5,400	33.5	206.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	28,908,581 株	2020年3月期	28,908,581 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,772,517 株	2020年3月期	2,575,930 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	26,244,344 株	2020年3月期3Q	26,332,712 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費の低迷や企業収益の減少など極めて厳しい状況が続きました。政府による経済対策により国内の経済活動には持ち直しの動きが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大や米中貿易摩擦などから、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは新型コロナウイルス感染症に対し従業員並びに関係する全ての皆様の安全を最優先として感染防止に努めるとともに、社会的責任でもある持続的成長と企業価値の向上に向け事業の拡大に取り組み、貴金属関連事業においては、営業展開の強化と国内外の生産拠点活用により、貴金属原料の確保、化成品等の製商品販売及び産業廃棄物処理受託の拡大に取り組みました。また、食品関連事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたサプライチェーンの混乱に対する懸念がある中で安定供給責任を果たすとともに、顧客ニーズを捉えた商品の開拓と提供に鋭意取り組み販売量の拡大に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高171,385百万円（前年同四半期比8.9%増）、営業利益6,287百万円（前年同四半期比20.2%増）、経常利益6,371百万円（前年同四半期比16.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,676百万円（前年同四半期比25.0%増）となりました。

各セグメント別の概況は次のとおりであります。

貴金属関連事業

当事業の主力顧客であるエレクトロニクス業界は、新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、電子部品・デバイス分野の生産活動では緩やかな増加傾向が見られる結果となりました。

このような状況の中で、当社グループの貴金属関連事業では、産業廃棄物処理受託の取扱量は減少したものの貴金属リサイクルの取扱量は緩やかに増加し、金製品及び銀製品等の販売量増加に加え貴金属相場の上昇もあり、売上高及び営業利益は前年同四半期に比べ増加しました。これらの結果、当該事業の売上高は110,565百万円（前年同四半期比18.1%増）、営業利益は5,263百万円（前年同四半期比35.3%増）となりました。

食品関連事業

当事業の主力顧客である食品製造業界は、政府の経済対策による一時的な個人消費の回復も見られましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大から、外食産業や土産物販売は低迷し業務用食品の需要が縮小するなど、全体としては厳しい状況となりました。

このような状況の中で当社グループの食品関連事業では、農産品の販売量は増加しましたが、水産品、畜産品の販売量は減少し、売上高は前年同四半期に比べ減少しました。また、保管料等の増加もあり、営業利益においても前年同四半期に比べ減少しました。これらの結果、当該事業の売上高は60,877百万円（前年同四半期比4.7%減）、営業利益は1,024百万円（前年同四半期比23.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,684百万円増加し、97,193百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金並びに有形固定資産の増加と、現金及び預金とたな卸資産の減少との差引によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ655百万円減少し、33,326百万円となりました。これは主として買掛金の増加と、短期借入金及び未払法人税等の減少との差引によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3,339百万円増加し、63,867百万円となりました。これは主として期末及び中間配当金の支払い919百万円を上回る利益剰余金の増加によるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,878百万円減少し、8,773百万円となりました。

(営業活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は2,113百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益、減価償却費、仕入債務の増加及びたな卸資産の減少による資金の増加と、売上債権の増加及び法人税等の支払いによる資金の減少との差引によるものです。なお、前年同四半期の2,460百万円の資金の減少に比べ4,573百万円増加しました。

(投資活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動に使用した資金は2,631百万円となりました。これは主として工場設備の新設等の有形固定資産の取得によるものです。なお、前年同四半期の2,029百万円の支出に比べ601百万円の支出増加となりました。

(財務活動のキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動により減少した資金は2,118百万円となりました。これは主として短期借入金の減少、配当金の支払い及び自己株式の取得によるものです。なお、前年同四半期の5,385百万円の資金の増加に比べ7,504百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などにつきましては、本日（2021年2月10日）公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,652	8,773
受取手形及び売掛金	19,936	26,592
商品及び製品	23,135	20,902
仕掛品	423	526
原材料及び貯蔵品	8,062	9,290
その他	5,257	4,118
貸倒引当金	△68	△63
流動資産合計	68,398	70,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,238	12,116
減価償却累計額	△5,450	△5,707
建物及び構築物 (純額)	5,788	6,408
機械装置及び運搬具	9,237	11,281
減価償却累計額	△7,589	△8,140
機械装置及び運搬具 (純額)	1,647	3,140
土地	8,938	8,752
リース資産	1,826	1,766
減価償却累計額	△771	△833
リース資産 (純額)	1,054	932
建設仮勘定	1,124	506
その他	1,414	1,458
減価償却累計額	△1,089	△1,173
その他 (純額)	324	284
有形固定資産合計	18,878	20,026
無形固定資産		
その他	579	547
無形固定資産合計	579	547
投資その他の資産		
投資有価証券	4,406	4,664
繰延税金資産	665	248
その他	1,597	1,603
貸倒引当金	△18	△37
投資その他の資産合計	6,651	6,479
固定資産合計	26,110	27,053
資産合計	94,509	97,193

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,898	8,780
短期借入金	7,023	6,052
1年内返済予定の長期借入金	1,268	1,533
リース債務	365	368
未払法人税等	1,398	814
賞与引当金	918	467
その他	5,297	5,574
流動負債合計	24,168	23,591
固定負債		
長期借入金	6,040	6,164
リース債務	733	581
役員退職慰労引当金	670	678
執行役員退職慰労引当金	11	16
退職給付に係る負債	2,301	2,234
繰延税金負債	9	23
その他	47	36
固定負債合計	9,813	9,735
負債合計	33,982	33,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	4,008	4,008
利益剰余金	56,069	59,826
自己株式	△3,010	△3,319
株主資本合計	60,626	64,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	423	551
繰延ヘッジ損益	△164	△146
為替換算調整勘定	990	526
退職給付に係る調整累計額	△1,447	△1,241
その他の包括利益累計額合計	△197	△310
非支配株主持分	98	103
純資産合計	60,527	63,867
負債純資産合計	94,509	97,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	157,405	171,385
売上原価	140,397	153,067
売上総利益	17,008	18,318
販売費及び一般管理費	11,776	12,030
営業利益	5,232	6,287
営業外収益		
受取利息	12	4
受取配当金	25	24
投資有価証券売却益	27	1
持分法による投資利益	143	159
仕入割引	8	8
為替差益	17	-
その他	105	45
営業外収益合計	341	243
営業外費用		
支払利息	54	53
為替差損	-	57
その他	34	49
営業外費用合計	89	159
経常利益	5,484	6,371
特別利益		
土地売却益	-	347
特別利益合計	-	347
特別損失		
減損損失	115	-
特別損失合計	115	-
税金等調整前四半期純利益	5,369	6,719
法人税、住民税及び事業税	1,512	1,750
法人税等調整額	103	284
法人税等合計	1,615	2,034
四半期純利益	3,753	4,685
非支配株主に帰属する四半期純利益	13	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,740	4,676

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,753	4,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	127
繰延ヘッジ損益	△299	20
為替換算調整勘定	△60	△428
退職給付に係る調整額	11	206
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	△43
その他の包括利益合計	△397	△116
四半期包括利益	3,355	4,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,338	4,563
非支配株主に係る四半期包括利益	16	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,369	6,719
減価償却費	1,160	1,545
減損損失	115	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	8	14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△339	△450
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14	225
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4	10
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△16	4
受取利息及び受取配当金	△37	△28
支払利息	54	53
持分法による投資損益 (△は益)	△143	△159
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,065	△6,778
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,105	785
仕入債務の増減額 (△は減少)	387	1,003
その他	685	1,418
小計	△918	4,362
利息及び配当金の受取額	47	77
利息の支払額	△53	△53
法人税等の支払額	△1,536	△2,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,460	2,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,997	△2,948
有形固定資産の売却による収入	2	445
無形固定資産の取得による支出	△90	△121
投資有価証券の取得による支出	△10	△10
投資有価証券の売却による収入	30	4
その他	36	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,029	△2,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,105	△996
長期借入れによる収入	5,000	1,500
長期借入金の返済による支出	△591	△1,101
配当金の支払額	△842	△919
自己株式の取得による支出	△0	△309
その他	△285	△292
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,385	△2,118
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	△242
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	920	△2,878
現金及び現金同等物の期首残高	7,816	11,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,736	8,773

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	93,593	63,812	157,405	—	157,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	55	55	△55	—
計	93,593	63,867	157,460	△55	157,405
セグメント利益	3,890	1,341	5,232	—	5,232

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	貴金属関連事業	食品関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	110,565	60,819	171,385	—	171,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	57	57	△57	—
計	110,565	60,877	171,443	△57	171,385
セグメント利益	5,263	1,024	6,287	—	6,287

(注) 1 調整額の内容は、セグメント間取引及び振替高の消去であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。